




第1回アジアマスターズ水泳選手権大会 兼
第35回日本マスターズ水泳選手権大会（ジャパンマスターズ2018）

競泳競技 開催要項

～ （一社）日本マスターズ水泳協会 登録競技者向け ～

主 催	Asia Swimming Federation (ASF) 一般社団法人日本マスターズ水泳協会 公益財団法人日本水泳連盟
共 催 (予定)	名古屋市
主 管	一般社団法人日本マスターズ水泳協会 公益財団法人日本水泳連盟 一般社団法人愛知水泳連盟
後 援 (予定)	スポーツ庁、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会
協 力 (予定)	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 一般社団法人日本スイミングクラブ協会 日本水泳ドクター会議、日本水泳トレーナー会議 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
認 定	スポーツ・フォー・トゥモロー 認定事業 
特別協賛	デサントジャパン株式会社
協 賛 (予定)	株式会社サンワ、東武トップツアーズ株式会社、日本水産株式会社
日 程	2018年7月11日（水）～16日（月・祝） ※ ただし11日（水）は公式練習日 チームリーダーミーティング（テクニカルミーティング） 7月11日（水）16:00（予定）
会 場	日本ガイシアリーナ 公認 50m×10レーン (〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵衛町5-1-5)
公式計時	SEIKO

1. 競技方法

- (1) 年齢区分を除き、FINA（国際水泳連盟）MASTERS RULES（2018-2021）に則り実施する。
- (2) アジアマスターズ水泳選手権大会と併せて行う。
- (3) 組み分けは原則として以下のとおり行う。
 - ① 100mまでの種目は年齢区分別にエントリータイムの遅い順に組み分ける。
 - ② 200m以上の種目はエントリータイムの遅い順に組み分ける。
- (4) 個人種目はプールの両側から、リレー種目は一方の側から競技を行う。

2. 参加資格

- (1) 競技会申し込み時まで（一社）日本マスターズ水泳協会（本協会）の2018年チームおよび競技者登録を完了していること。
- (2) マスターズ水泳のモットーを理解した健康な方で、定期的な練習を実践し、自らの責任において本要項の記載内容を了解していること。
- (3) チームの参加者数が10名以上の場合は、10名につき1名の競技役員を選出すること。選出は同一人物で3日以上行える者。

3. 競技種目

種 目	距離			
自 由 形	50m	100m	200m	400m
背 泳 ぎ	50m	100m	200m	
平 泳 ぎ	50m	100m	200m	
バ タ フ ラ イ	50m	100m	200m	
個 人 メ ド レ ー	200m			
フ リ ー リ レ ー	4 × 50m			
メ ド レ ー リ レ ー	4 × 50m			

4. プログラム（競技順序）

7月12日（木）				7月13日（金）			
No. 1	女子	200m	個人メドレー	No. 5	女子	100m	背泳ぎ
No. 2	男子	200m	個人メドレー	No. 6	男子	100m	背泳ぎ
No. 3	女子	400m	自由形	No. 7	女子	50m	バタフライ
No. 4	男子	400m	自由形	No. 8	男子	50m	バタフライ
				No. 9	混合	4 × 50m	フリーリレー
				No. 10	女子	200m	平泳ぎ
				No. 11	男子	200m	平泳ぎ
7月14日（土）				7月15日（日）			
No. 12	女子	100m	自由形	No. 19	女子	100m	平泳ぎ
No. 13	男子	100m	自由形	No. 20	男子	100m	平泳ぎ
No. 14	女子	50m	平泳ぎ	No. 21	女子	50m	自由形
No. 15	男子	50m	平泳ぎ	No. 22	男子	50m	自由形
No. 16	混合	4 × 50m	メドレーリレー	No. 23	女子	4 × 50m	フリーリレー
No. 17	女子	200m	背泳ぎ	No. 24	男子	4 × 50m	フリーリレー
No. 18	男子	200m	背泳ぎ	No. 25	女子	200m	バタフライ
				No. 26	男子	200m	バタフライ

7月16日(月・祝)

No. 27	女子	100m	バタフライ
No. 28	男子	100m	バタフライ
No. 29	女子	50m	背泳ぎ
No. 30	男子	50m	背泳ぎ
No. 31	女子	4×50m	メドレーリレー
No. 32	男子	4×50m	メドレーリレー
No. 33	女子	200m	自由形
No. 34	男子	200m	自由形

5. 年齢区分

年齢は暦年齢（2018年12月31日現在の年齢）とする。

(1) 個人種目

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	104

(2) リレー種目（泳者4名の合計年齢）

区分	119以下	120	160	200	240	280	320	360
年齢		120	160	200	240	280	320	360
	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫	∫
	119	159	199	239	279	319	359	399

※個人種目の18歳区分およびリレー種目でリレーチームのメンバーに25歳未満の競技者がいる場合は世界記録の対象にはならない。

6. 制限

(1) 個人種目

1人1日2種目を上限とする。

200m・400mの各種目は(4)に定める参加標準記録内で泳げること。

(2) リレー種目

① 本競技会の個人種目に1種目以上申し込みをした競技者で構成すること。

② 個人は同一リレー種目に複数の年齢区分から出場することはできない。

(3) 競技結果記録の無効

競技結果が参加標準記録を超過またはエントリータイムと著しい差が生じた場合は順位に組み入れず表彰の対象としない。

(4) 参加標準記録

200m・400m個人種目における参加標準記録は下表のとおり。

女 子	200m 自由形	400m 自由形	200m 背泳ぎ	200m 平泳ぎ	200m バタフライ	200m 個人メドレー
24歳以下	3分00秒00	6分30秒00	3分30秒00	4分00秒00	4分00秒00	3分30秒00
25～29歳	3分00秒00	6分30秒00	3分30秒00	4分00秒00	4分00秒00	3分30秒00
30～34歳	3分00秒00	6分30秒00	3分30秒00	4分00秒00	4分00秒00	3分30秒00
35～39歳	3分05秒00	6分40秒00	3分35秒00	4分05秒00	4分10秒00	3分35秒00
40～44歳	3分10秒00	6分50秒00	3分40秒00	4分10秒00	4分20秒00	3分40秒00
45～49歳	3分15秒00	7分00秒00	3分45秒00	4分15秒00	4分30秒00	3分50秒00
50～54歳	3分20秒00	7分10秒00	3分50秒00	4分20秒00	4分40秒00	4分00秒00
55～59歳	3分30秒00	7分30秒00	4分10秒00	4分25秒00	5分00秒00	4分15秒00
60～64歳	3分45秒00	8分00秒00	4分30秒00	4分40秒00	5分30秒00	4分30秒00
65～69歳	4分00秒00	8分30秒00	5分00秒00	5分00秒00	6分00秒00	5分00秒00
70～74歳	4分30秒00	9分30秒00	5分30秒00	5分30秒00	7分00秒00	6分00秒00
75～79歳	5分00秒00	10分30秒00	6分30秒00	6分30秒00	8分00秒00	7分00秒00
80～84歳	5分30秒00	11分30秒00	8分00秒00	8分00秒00	9分00秒00	8分00秒00
85～89歳	6分30秒00	13分30秒00	9分30秒00	9分30秒00	10分00秒00	9分30秒00
90～94歳	7分30秒00	16分00秒00	11分00秒00	11分00秒00	12分00秒00	11分00秒00
95～99歳	9分00秒00	19分00秒00	13分00秒00	13分00秒00	14分00秒00	13分00秒00
100歳以上	参加標準記録は設けない					
男 子	200m 自由形	400m 自由形	200m 背泳ぎ	200m 平泳ぎ	200m バタフライ	200m 個人メドレー
24歳以下	2分40秒00	5分50秒00	3分00秒00	3分10秒00	3分00秒00	2分50秒00
25～29歳	2分40秒00	5分50秒00	3分00秒00	3分10秒00	3分00秒00	2分50秒00
30～34歳	2分40秒00	5分50秒00	3分00秒00	3分10秒00	3分00秒00	2分50秒00
35～39歳	2分45秒00	6分00秒00	3分10秒00	3分20秒00	3分15秒00	3分00秒00
40～44歳	2分50秒00	6分10秒00	3分20秒00	3分30秒00	3分30秒00	3分10秒00
45～49歳	2分55秒00	6分20秒00	3分30秒00	3分40秒00	3分45秒00	3分20秒00
50～54歳	3分00秒00	6分30秒00	3分45秒00	3分50秒00	4分00秒00	3分30秒00
55～59歳	3分10秒00	6分50秒00	4分00秒00	4分00秒00	4分15秒00	3分45秒00
60～64歳	3分20秒00	7分10秒00	4分15秒00	4分15秒00	4分30秒00	4分00秒00
65～69歳	3分40秒00	7分30秒00	4分30秒00	4分30秒00	5分00秒00	4分30秒00
70～74歳	4分00秒00	8分30秒00	5分00秒00	4分45秒00	5分30秒00	5分00秒00
75～79歳	4分30秒00	9分45秒00	5分30秒00	5分15秒00	6分00秒00	5分30秒00
80～84歳	5分00秒00	11分00秒00	6分00秒00	6分00秒00	7分00秒00	6分30秒00
85～89歳	6分00秒00	13分00秒00	7分00秒00	7分00秒00	8分00秒00	7分30秒00
90～94歳	7分00秒00	15分00秒00	8分30秒00	8分30秒00	9分30秒00	9分00秒00
95～99歳	8分30秒00	18分00秒00	11分00秒00	11分00秒00	12分00秒00	11分00秒00
100歳以上	参加標準記録は設けない					

7. 健康管理条件

- (1) 自己の責任の下に健康管理をし、競技会運営に支障をきたさないこと。
- (2) チーム責任者は参加者について次のことを確かめること。
 - ① 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ② 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行うこと。
 - ③ 会場における事故等については、すべて参加者側において処置すること。
- (3) 競技会期間中、大会医務委員により出場停止が勧告された場合は、その指示に従うこと。

8. 申告

- (1) 以下の項目に該当する場合は、申し込み時に指定の書式で申告すること。
 - ① 障がい等により招集後も競技出場のために介助者の同行もしくは補助具（車いす・杖等）の使用が必要な競技者。
 - ② 「10年連続出場者表彰」「20回・30回出場者表彰」を希望される個人で同期間を対象とした同表彰を受けていない者。各条件は次のとおり。
 - ◆ 「10年連続出場者表彰」
第22回大会（2005年）から第34回大会（2017年）までの間で、個人種目に10年間連続出場していること。棄権は認められない。
 - ◆ 「20回・30回出場者表彰」
第1回大会から第34回大会（2017年）までの間で、個人種目に20回または30回出場していること。棄権は認められない。
 - ※ 「20回・30回出場者表彰」については本年より規定が変更となるので注意のこと。
本大会は出場回数に含まず、前回大会までに達成した者が対象となる。
 - ※ 出場実績の確認を希望する場合は「12.備考(6)過去の出場実績の確認」を参照。
- (2) 以下の項目に該当する場合は、競技会当日インフォメーションデスクにて指定の書式で申告すること。
 - ① 世界記録に挑戦する競技者およびチーム（リレー種目の第1泳者も含む）。
 - ② 認定された障がいをお持ちの部位による泳法違反を回避したい競技者。
 - ※ 内容を確認して、許可・不許可の判断をする。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合がある。
 - ③ リレー種目で第2泳者以降が水中スタートを行うチーム。

9. 表彰

- (1) 参加章を授与する。
- (2) 公認された記録について公認記録証を授与する（競技会当日、IDカードにて発行する）。
- (3) 年齢区分別に、個人種目1位から8位、リレー種目1位から3位にメダルセレモニーにてメダルを授与する。なお、「6.制限(3)競技結果記録の無効」に該当した競技者は順位に組み入れない。

<メダルセレモニー>
各種目終了30分後を目処に1～3位入賞者の順位表彰を行う。4～8位入賞者については、各日3～4回実施されるメダルセレモニーにて表彰を行う。
- (4) 2018年マスターズ水泳日本記録を突破した競技者またはリレーチームに日本新記録樹立証を順位表彰にて授与する。
- (5) FINA認定マスターズ水泳世界記録を突破した競技者またはリレーチームに世界記録突破証を表彰式にて授与する。
- (6) 「10年連続出場者表彰」「20回・30回出場者表彰」申告者のうち該当した者を表彰する。なお、表彰式は7月15日（日）午後より行うフレンドリーパーティ（「13.パーティ」参照）内で実施するため、4×50mフリーリレー・200mバタフライへ申し込む場合は、表彰式または競技に参加できない可能性があることを承知すること。

10. 申し込み

(1) 注意事項

- ① 申し込みにあたり本要項を熟読し了承すること。
- ② 以下の各項目に該当する申請は受け付けできないので注意すること。
 - ・ 申し込み時点で2018年の登録が未完了の競技者が含まれているチーム。
 - ※ 登録申請後、登録完了・登録者シールの到着までには1週間～10日かかる。登録後に申し込みを行う場合は、余裕をもって登録手続きを行うこと。申込締切日1週間前までに登録申請が完了していない場合は、書面による申し込みは難しいことを了承すること。
 - ・ 申込内容に不備があるもの。
- ③ 原則としてホームページからの申し込み（以下Aの方法）とする。やむを得ず指定用紙による申し込み（以下Bの方法）とする場合は付随条件があることを了承すること。
AとBの併用はできない。
- ④ 申し込み受け付け後の種目変更、キャンセルおよび申込料の返金はできない。
- ⑤ リレーオーダーの変更は、競技当日に限り指定時間までに1回のみ受け付ける。ただし種目、年齢区分の変更はできない。
- ⑥ エントリータイムの記入は正確を期すこと（100分の1秒単位）。
- ⑦ IDカード用の顔写真（競技者の顔が判別できるもの）の事前登録が必須となるので注意のこと。
 - A. ホームページからの申し込みの場合
申し込み手続き前に会員サイト内にて顔写真を登録すること。顔写真の登録のない競技者は申し込み手続きが正式に完了しないので注意のこと。チーム責任者・競技者本人のどちらからでも顔写真は登録できる。
 - B. 指定用紙による申し込みの場合
3cm×4cmサイズに切った顔写真を個人種目申込書に貼付のこと。貼付の際は、剥がれないようにしっかり糊付けすること。また、送付の際は写真が折れたり破れたりしないように注意すること。

(2) 申込料（すべて税込み価格）

個人種目（200m以下）	1種目	1,800円
（400m種目）	1種目	3,000円
リレー種目	1種目	2,800円
競技プログラム	1部	1,500円（当日販売は、2,000円）
ランキング	1部	2,000円（後日チームへ郵送）

(3) 受付方法

A. ホームページからの申し込み

- ① 本協会のホームページから会員ログインし「大会申し込み」から実施。
 - ② 入金はコンビニ支払（番号通知または払込票、払込手数料324円がかかる）、クレジットカード支払のいずれかを選択し、画面の指示どおりに実施。なお、払込期限切れに伴う再請求には回数に応じた手数料を乗じて請求するので注意のこと。
 - ③ 申請完了後「申請完了メール」が配信される。
- ※ ホームページからの申し込み方法の詳細は本協会ホームページにて確認のこと。

B. 指定用紙による申し込み

- ① 本要項添付の書式（または本協会ホームページからダウンロードした書式）に必要事項を記入。個人種目申込書には必ず「登録者シール」「顔写真」を貼付のこと。
 - ② 「ジャパンマスタース2018申込書」「個人種目申込書」「リレー申込書」をチームでまとめて以下の送付先まで郵送。郵送した書類の控えを手元に残すこと。
 - ※ 送付先は本協会事務局とは異なるので注意のこと。
- 送付先 〒476-0003 愛知県東海市荒尾町外山57
 ジャパンマスタース2018大会申込係
- ③ 後日送付されるコンビニ払込票に従い、指定の期日までに申込料を支払うこと（払込手数料324円がかかる）。なお、払込期限切れに伴う再請求には回数に応じた手数料を乗じて請求するので注意のこと。指定口座への事前振り込みではないので注意のこと。払込票の発送をもって申し込み受け付けとする。

- ◎ 「10年連続出場者表彰」「20回・30回出場者表彰」
- ① 本要項添付の書式（または本協会ホームページからダウンロードした書式）に必要事項を記入、捺印。
 - ② チーム責任者が別記の問い合わせ先の FAX または e メールアドレスまで送信。
- (4) 受付期間
- A. ホームページからの申し込み
- 2018年3月1日（木）10：00 ～ 2018年5月17日（木）17：00**
※ 5月17日（木）17：00までに【申請】を完了すること。
- B. 指定用紙による申し込み
- 2018年3月1日（木）到着分 ～ 2018年5月17日（木）到着分まで**
※ 指定の送付先まで郵送、宅急便等で必着のこと（直接の持ち込み、FAXは受け付けない）。
※ 入金払込票に指定の期日までに行うこと。
- ◎ 「10年連続出場者表彰」「20回・30回出場者表彰」申請書
- 2018年3月1日（木）到着分 ～ 2018年5月17日（木）到着分まで**
※ FAX、eメールで必着のこと（直接持ち込みは受け付けない）。
- (5) 申込確認
- 2018年6月18日（月）から本協会ホームページでスタートリストを確認することができる。
申し込んだ内容と誤りがある場合は本協会へ6月22日（金）までに連絡のこと。

11. 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本競技会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりとする。

- (1) 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用する。
 - ・ 競技結果としてホームページ、ニュース等の媒体に掲載する。
- (2) 肖像
 - ・ 競技会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用する。
 - ・ マスターズ水泳の普及活動のために今後の各種媒体に使用する。
 - ・ 競技会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属する。

12. 備考

- (1) 2次要項
申し込み締め切り後、競技会10日～2週間前に申込チームの責任者宛に2次要項（当日のスケジュール、連絡事項等を記したものを）を送付する。またホームページにも公開する。
- (2) IDカード兼誓約書について
 - ① 本競技会では顔写真付のIDカードを使用する。会場への入場、招集、表彰所でのメダルの授与等で提示が必要。2次要項と同梱しチーム責任者宛送付するので確認のこと。
 - ② 出場者はIDカードに記載の誓約条項を確認のうえ署名をすること。署名がない場合は競技に出場ができない。
 - ③ 緊急時の連絡先は、競技会当日に出場者に異常が生じた場合に連絡できる先を記入すること。
- (3) 不可抗力による中止の際の対応
社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により中止になった場合は一切の返金を行わない。
なお「参加章」「プログラム（申し込み分）」は授与する。
- (4) 私的営利活動の禁止
競技会会場内で主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動などを行うことは禁止する。

- (5) 会場内での撮影について
本競技会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意のこと。撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではない。
- (6) 過去の出場実績の確認
「10 年連続出場者表彰」「20 回・30 回出場者表彰」の申告のためにこれまでの出場実績を確認したい場合は、有料で本協会が確認し情報を提供する。

< 確認方法 >

- ① 本協会ホームページ【販売物】より【販売物注文書】をダウンロードし、必要事項を記入のうえ FAX または e メールで送付。
※ ホームページよりダウンロードできない場合は、【氏名・個人 ID】【所属チーム ID・チーム名】【過去の所属チーム】【送付先住所】【電話番号】【ジャパンマスターズ出場履歴確認】を明記のうえ、任意の書式でもかまわない。
- ② 協会にて確認後、送付先住所へ代金引き換えで郵送する。
料金 1,324 円（内訳 情報料 1,000 円＋代金引き換え手数料 324 円）
- ③ 問い合わせは、申請者本人またはチーム責任者からに限る。

13. パーティ

競技会期間中、参加者同士の交流・懇親を目的とした自由参加型のパーティを開催する。
詳細は順次本協会ホームページにて公開する。

- フレンドリーパーティ 7月15日（日）午後
- フェアウェルパーティ 7月16日（月・祝）午後

14. 問い合わせ

(一社) 日本マスターズ水泳協会内 ジャパンマスターズ 2018 大会事務局
TEL : 03-3512-8221 FAX : 03-3512-8224 E-mail : japanmasters@masters-swim.or.jp
ホームページ <http://www.masters-swim.or.jp/>
※ 競技会についての詳細や追加の案内は、決定次第順次ホームページに公開する。

< 会場案内 >

「日本ガイシアリーナ」 〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵ヱ町5-1-5

< 交通機関 >

- ・ JR 東海道本線「笠寺駅」徒歩5分
(名古屋駅より約11分、中部国際空港より約44分)

